



事業計画名

高機能化するドライブレコーダーの顧客ニーズ対応と増産体制の構築

企業紹介

前身の会社が昭和41年にテレビシャシ組立作業から事業を開始し、爾来50年以上に渡り、無線機器・車載用機器を中心にCCDカメラ・エステ機器・チューナー・ドライブレコーダーなどの技術開発、生産を行っている。

事業の取組内容

○事業計画の概要

ドライブレコーダー市場における需要拡大が予測される中、一層の品質向上、生産プロセスの向上及びアフターサービスの向上としてトレーサビリティの強化を図り、増産や少量多機種生産への対応と生産能力のアップ及び効率化・スピード化を図り市場ニーズや顧客要望に応え企業収益の最大化に向け挑戦するもの。

○導入設備

設備：①はんだ付け検査装置 ②高速基板反転装置

活用方法：①はんだ形状(フィレット)の品質的な出来栄を自動判定する。

②基板表面にQR印字後に即基板を反転させる機械で、裏面にも同じQR印字し連続性と規則性を持ったQR管理が出来る。



はんだ付け検査装置



高速基板反転装置

平成27年度補正 ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金

ドライブレコーダー需要増大を控え、新設備導入により作業効率アップとコストダウンを改善

平成27年度補正 ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金

設計開発から完成組立までをトータルに手掛ける技術開発型企業

(株)鳥取スター電機

事業の実施期間 平成28年11月1日～平成28年12月28日

この企業の「強み」

当社の特徴は一貫生産で効率化を実現していることであり、今まで培ってきたノウハウや最新鋭の設備をもとに設計開発・資材調達管理・製造・品質保証といったプロセスを自社内で完結し、本格的なOEM企業としてトータルでサービスを提供している技術開発型の企業。高周波回路をはじめとする様々な分野においてずば抜けた技術力・生産力のある会社である。品質そして環境マネジメントシステムにおいても国際規格「ISO9001」、「ISO14001」、「IATF16949」や「第三種医療機器製造販売業」の認証も取得しており、信頼に応える製品づくりを続けている。

事業概要とその成果

○概要

ドライブレコーダーの需要拡大に伴い、受注増に加え、更なる品質、生産性向上への対応が要求されていることから、品質、生産性向上への対応、トレーサビリティ管理体制の強化・充実に対応できる最新設備を導入した。

○具体的な内容

①品質、生産性向上のための最新の「はんだ付け検査装置」の導入

導入前の実装ライン(現状)では2台分の設備操作や2つの検査プログラムが必要であったが、導入後は1台の設備操作や検査プログラムで済み、待機時間の大幅削減となった。

②トレーサビリティ管理体制の強化・充足のための「基板反転装置」の導入

導入前の基板の流れでは、表面と裏面が別々のQR印字であったが、設備導入後は、表面印字後に基板を反転させることで裏面にも同じQR印字が可能となり、規則性を持ったQR管理が可能となった。



導入した設備による検査・印字等を終えた後、スタッフによる最終チェック・調整作業等を行い製品として出荷される。

Interview インタビュー
この人に聞きました!

代表取締役 とも だ たか お 鞆田 隆雄 さん

今後の可能性と展望は?

鳥取スター電機グループ3社は、技術開発専門会社から最新でフルオート生産ラインを持った製造会社が集結しており、グループ独自で開発したオリジナル商品を多数商品化しています。最近、技術力と品質精度が認められ、ドライブレコーダー生産にフル稼働状態です。

企業にとって改革は、重要なことであり、そのために設備投資を行い、世の中のニーズに対応する。また企業経営は角度を変えてみることを長年の企業経営の経験から得られました。

我が社には、スタッフの若い力、柔軟な頭脳、豊かなアイデアが最大の財産です。そして、確かな技術力と最新設備を導入して高品質で商品訴求力のある製品作りを推進し、理想的な技術開発型企業を目指します。



電機機械器具製造業/各種電気機械、器具のOEM設計・製造販売。高周波を使用する無線機器の開発と生産、画像・データ通信の有効活用

株式会社 鳥取スター電機

本社/〒680-0843 鳥取県鳥取市南古方2-20 Tel.0857-24-1620
古海工場/〒680-0921 鳥取県鳥取市古海673-2 Tel.0857-22-8491

鳥取スター電機



<http://tottoristar.co.jp/>

